

姉妹園交流 ゆい組 7月10日 発心保育園沢遊び



発心保育園の近くに桜の名所でもある発心公園があります。四季を通じて様々な遊びを提供してくれる自然豊かな公園です。今日は公園のそばを流れる沢での遊びを紹介します。沢をどんどん登っていくと水の流れが早くなりスリル満点！子ども達は滑らないように踏ん張って歩き、所によっては手を使い考え考え登っていきます、頭・手・足・身体全体を使わないとこの遊びは成り立ちません。だからこそ沢遊びは子どもに人気なのです。子どもの冒険心をそそる遊びだから！

姉妹園交流は月に2~3回実施しています。4歳からの交流なので今では互いに愛称で呼び合うほどになっています。8月に合同宿泊保育、10月は能古島遠足などを計画しています。お互いの園で、仲間の刺激を受けたり自然の恩恵を受けたりその中で子どもたちがより良く成長できるよう願っています。



年長児の挑戦

自分のなわとびを編む！と期待に胸ふくらませた宿泊保育（7月19・20日）3m20cmの布3本で三つ編みしていきます

1. 自分の色を2色選びます。友達と重ならないように！グループに分かれて友達の色を聞きながら自分の色を決めます。



子どもたちの前に並んだ反物綺麗！長ーい！子どもたちの驚きと感動



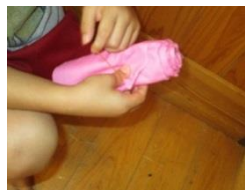
色紙を使って色をきめる友だちの手持ちの色紙を確認しつつ自分の色を決めます自分の色を決めていく過程には様々な葛藤がありました。あの色がほしかったのに…でも私は6歳だから…譲る…



2. 布を裂きます



3. 丸めます



4. 輪ゴムで止めます

作業に入る前に工程を皆の前でしてみせました。しっかり見つめる瞳はキラキラと輝いていました。やる気十分！といった表情。



5. 編みます
足指でしっかりひっぱり一つ一つ編んでいく集中力と持久力が求められます！



編みあがったら間違っていないか確かめます。「大丈夫！！良く編みました！」の言葉ですぐに飛び始めます。嬉しくて！身体が弾むのでしょうか。本当に最後まで良く頑張りました。途中で何度も集中が切れ寝転んだり顔を洗いに行ったり、そうしてやり抜いた後の表情は達成感そのものでした。全員が編みあげた縄跳びを持ってボートやスキップ、荒馬等 様々なリズムを楽しみました。さらに縄跳びの結び方もマスターした年長児です。それを見ていた4歳のすみれ組。紙をねじりあげて年長児の真似を楽しんでいました憧れの年長児の真似をすることが大きな喜び！